



学校だより ながや

令和4年度 6月号
令和4年 5月30日
横浜市立永谷小学校
校長 平野 好子

感染症対策と熱中症予防をしながらの校外学習への取組

校長 平野 好子

新緑が鮮やかで空気がさわやかな季節を経て、夏に向けて気温・湿度が高くなり暑さを感じる季節となりました。暑さ指数（WBGT）が高い日は、熱中症も心配になります。先日、ほけんだより臨時号でもお伝えしましたように、「横浜市立学校 熱中症対策ガイドライン」の改訂が示されたことを受けて、熱中症予防のため、体育や休み時間の運動時等、屋外で距離をとっての活動する場合には、なるべく会話を控え、マスクを外すように指導しています。朝の放送で熱中症予防について話し、各教室で担任から WBGT の指数での行動の仕方を指導しました。



職員室の窓に、朝・中休み・昼休みの WBGT を掲示して、一人ひとりが、自分でも気を付けて行動することができるようにしています。



感染症についても感染の危険がゼロになったわけではありません。感染症拡大を予防しつつ、それにもまさる熱中症の危険から身を守らなければならない中での策です。策を講じながら、たてわり活動や各学年の校外学習に取り組んでいます。

4年生は、資源循環局へ行ってきました。また、7月には、宿泊体験学習を予定しています。2年生は、地域の農園に野菜の苗を分けてもらいに出かけ、地域の方にご指導いただきながら地域の花壇に花の苗を植えに行きます。1年生は、自分たちの通学路を確かめようとまち探検に出かけます。3年生も自分たちの永谷のまちの様子を知るために方面別に日を分けて探検に出かけています。4・5組も学年等に応じて、自分たちのまちにある公園などに行きながら、もっとよく自分たちのまちを知ろうと出かけています。6年生は5月31日から6月1日の一泊二日の日光修学旅行、6月には、5年生が御殿場宿泊体験学習を行う予定です。学校の外に出て、本物に出会い、学校では味わえない体験を通して、子どもたちは多くのことを感じ、学んでいきます。今年度は、感染症対策をとりながら、全学年で水泳学習を行う予定です。

日々の学びを友達とともに積み重ねていくことが、子どもたちの成長につながると感じています。「自ら学び 人とつながり 未来をつくる永谷の子」になってほしいと願い、日々の教育活動を大切にしながら取り組んでいきます。

保護者の皆様、地域の皆様のご支援・ご協力をお願いします。